

地域のボランティアをpick up!

【いつからしていますか?】
今年で17年目になります。毎朝、4時半に起きて、新聞やテレビを見たのちに、7時半には交差点に立っています。交差点に立ち始めてから、事故は起きていないと思います。

【ボランティアのきっかけ】
立っている所が車の通りが見えづらく、昔に交通事故がありました。その時自分に何かできないかを考え始めました。私も今は免許の更新中であり、無事故・無違反で子どももの交通安全に気を付けています。

毎朝小学生の児童が安全に登校できるように、交差点で交通安全ボランティアをしている方に話を聞きました。



井田 五郎さん(勝山)



交差点に立ってボランティア活動をしている様子

【気を付けている事は?】
朝だと何かと急いでいると、車のスピードも出ている事があります。その時は、子どもが安全に通学できるように、渡るときに「横断中の旗」を使い、横断を分かりやすくしています。



職員紹介

4月から勝山支所の職員が変わりました!

支所長

よしだ なおと
吉田 直人 (新採用) ※写真左上

福祉活動専門員

かわぐち なおと
川口 直仁 (本所) ※写真左下

生活支援コーディネーター

やまもと ようこ
山本 陽子 (落合支所) ※写真右下

契約職員

やまもと けいこ
山本 恵子 (勝山支所) ※写真右上

※()は旧所属



ボランティアステーションだよりは、共同募金を財源に発行しています。



回覧 ボランティアステーションだより

*この通信は勝山地域のボランティア活動や住民活動、社協からのお知らせ等を発信します。

うたでつながる こころでつながる



6月14日(水)月田公民館で実施した、すずめの会にお邪魔しました。すずめの会は、毎月第2水曜日に集まり、大戸卓子さん(落合)がピアノを演奏しながら、参加者みんなで合唱します。この日は、24人参加し、約1時間で季節の歌など16曲を歌いました。また、合唱する前に歌が出来たエピソードを紹介し、作者が歌で伝えたい気持ちを伝えていました。大戸さんは、「みんなが声を出して歌いやすいように、懐かしい歌や楽しい歌を選ぶようにしています」と心がけていることを教えてくれました。

※ 続きは裏面

【発行元】社会福祉法人真庭市社会福祉協議会勝山支所・勝山地区ボランティアステーション 〒717-0013 真庭市勝山68-2 電話：44-5091 FAX：44-2377

参加者の声

- ・いつも参加させてもらい、次が待ち遠しいです。
- ・毎回楽しく参加させてもらっています。
- ・歌うと癒されて、楽しい気持ちになります。

立ち上げたきっかけは、以前に久世で歌う集まりがあり、「月田にも集まる場所があれば」という声もあって、身近で集まって歌える場所を作りたいと思いました。しかし、ピアノの先生を見つけるなど立上げに3年かかりました。今では、大戸先生の力も借り、今年で8年目になります。コロナが流行り、お休みした時もありましたが、無理なく続けてきました。また、参加者の皆さんに、歌を楽しんでもらえるように時間の配分にも気を付け、富原や久世の方など気軽に参加してもらっています。今後も、無理なく続けて行こうかと思っています。



すずめの会
清水 恵美子さん
(月田・石原)



生活が苦しい
家に食べる
ものがない



『たべものステーション』を

ご利用ください!!!

真庭市社協が他機関と連携し、生活に困窮されている世帯の



継続的な相談支援を実施するとともに、**地域や企業から無償で寄贈いただいた食品を提供することで、地域での自立した生活をサポートする事業です。**

食品の募集をしています！

募集期間：7月中

受付場所：社会福祉協議会勝山支所

(勝山保健福祉センター内)

TEL:0867-44-5091

時間：8:30~17:15



○ 提供をお願いしたいもの
常温で長期保存(3カ月以上)できるもの

- ・乾麺 ・缶詰(サバ缶など)
- ・レトルト食品
- ・インスタント食品(カップラーメン等)



✕ 受付ができないもの

- ・賞味(消費)期限が短いもの
- ・期限の切れているもの



ひろげよう 地域の輪

ふやそう 人の輪

やってみよう ふれあい・いきいきサロン

6月13日(火)に三堂公会堂にて、サロン活動を行いました。当日は、社協の福祉活動専門員も参加させてもらい、気軽に地域の相談ごとを受け付ける巡回相談と、簡単な間違いない探しを行いました。その後、少しストレッチをして、ニュースポーツのボッチャを行いました。初めての方もいました。3人1組のチームに分かれ、取組んでいました。参加者は声を出しながら、白いボール(ジャックボール)に自分の色のボールを投げて近づいたときは、見ている方も盛り上がり、とても楽しい時間を過ごしていました。ボッチャが終わった後は、サロンで作った弁当をみんなで食べながら談笑を楽しんでいました。



ボッチャを楽しんでいる様子



サロンの参加者で作った弁当



福祉活動専門員による巡回相談

〜三堂ふれあいサロン〜

『ふれあい・いきいきサロン』って 知っていますか？

歩いて通える身近な場所に、地域で暮らす住民が気軽に集い、「ふれあいの場づくり」「仲間づくり」を行う活動で、「運動型」「憩い型Ⅰ」「憩い型Ⅱ」「子育て」の4種類があります。「地域に集う場所が欲しい」「地域と楽しい時間を過ごしたい」等ありましたら社協へご相談ください！